

横浜市長
山中 竹春 様

「特別市」の実現に向けた取組の推進について

平素より港北区における地域活動を御支援いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは令和5年2月22日に、山中市長自ら港北区役所にお越しいただき、「横浜市が目指す特別市」について、データや身近な事例を用いて大変分かりやすく御説明いただいたことに感謝申し上げます。

今回の御説明で、日本最大の基礎自治体である横浜市が抱える課題について、改めて認識することができました。県と市の二重行政、不十分な税制上の措置などを解決するには、特別市の実現が不可欠であり、早急に取り組むことが重要であると私たちも考えます。

また、私たちの住む港北区は、20政令市175行政区で最多の約36万人の区民が暮らす市内最大の区であり、課題も多く抱えています。必要な予算措置等も含め、区の権限強化等についても是非、取り組んでいただきたいと考えています。

さらに、特別市の実現に向けては、市民の正しい理解も非常に重要と考えます。私たちも区役所とともに地域での理解の促進に努めてまいりますので、市長におかれましても、市民への説明会の開催などを通じて、特別市の実現に向けた取組みを進めていただきますようお願いいたします。

港北区、ひいては横浜市全体が、住みたい街、住み続けたい街となるよう、ともに取り組んでいきましょう。

令和5年3月13日

港北区連合町内会
会長 川島 武俊